

培漁業協会の今井利為専務は、カサゴが生まれてから種苗放流に至るまでの成長過程を説明したあと、「2、3年で食べるサイズに成長する」と話した。



## 小学生が110人参加 カサゴ種苗放流会

みうら漁協  
南下浦支所 遊漁船グループ実施

神奈川県のJFみうら 巴ケツに稚魚を入れても漁協南下浦支所の松輪地  
区の遊漁船業者グループ

(写真)。

「松輪乗合船組合」は6月11日、三浦市立剣崎小学校の全児童110人が参加する「カサゴ種苗放流会」を実施した。

今年1月25日に生まれ全長平均7センチに育った750尾のカサゴ種苗。放流に先立ち、神奈川県裁

判の同組合の遊漁船業者は同校が自分の母校で、しかも自分の子供たちが通う学校であることから、同校の社会科教育に協力しようと、6年前から放流会を実施しているものである。